



ゆめまちテラスえちの活用

Q 愛知高・愛知高等養護学校との関わりは

A 両校とさらなる緊密な連携を図っていく

問 令和元年11月14日に示された「ゆめまちテラスえちの運用について」の冊子に、組合との協働で事業を推進することに配慮が求められることを踏まえ、町との連携のもと、各種事業を行うことにある。

答 (まちづくり協働課長) 一階では、滋賀県麻織物工業協同組合に委託し、近江上布の機織体験や麻織物の後継者育成等の事業を実施している。二階では、企業研修、子育てイベント、町内中・高校の授業実施、子どもの自習室など様々なイベントを実施し、町内外問わず多くの皆様に利用されている。

問 ゆめまちテラスえち条例第1条および第3条に基づく具現化の事業は。

活用 ゆめまちテラスえちの活用

問 委託業務のもとで物品の販売は可能か。物販による利益が受託先の収入に

答 (まちづくり協働課長) 4月の本格稼働以来、様々なイベントを開催してきた。6月に企画運営委員会を立ち上げ、住民の皆様が参加しやすい企画の検討や利用しやすい施設の仕組みづくりを協議いただいている。

問 一階フロアは委託業務スペースにした。二階部分の活用が限定されるなかで、どのように協働の事業活動を展開するののか。

答 (まちづくり協働課長) 検討委員会答申で近江上布等を施設活用の主軸とする方針が示された。その実現に際し、麻組合との緊密な連携が求められている旨を示した。近江上布等の振興・活用等の事業を委託している。同事業の効果的な実施にあたり、他の施設との有機的な連携が必要であり、そのような表現とした。



ゆめまちテラスえち 2階

答 (まちづくり協働課長) 物品の販売は、来館者への利便性、満足度の向上のため

問 収入になるのであれば指定管理の運用ではないのか。委託業務と指定管理制度の違いは何か。

答 (町長) 彦根保健所を中心に、彦根医師会や管内医療機関等との間で協議を進めてきており、圏域内の医療機関にPCR検査センターが開設された。

問 PCR検査拡大を、彦根市町長会および議長会に行動を呼びかける。

PCR検査の拡大を

答 (まちづくり協働課長) 両校との関わりは重要である。今年度も愛知高等養護学校の授業を実施している。さらなる授業での活用等、両校とさらなる緊密な連携を図っていく。

問 地域共学の視点から愛知高校・愛知高等養護学校とゆめまちテラスえちとの関わり方を問う。

答 (まちづくり協働課長) 指定管理者制度は、受託者が施設の管理権限や使用許可を有するもので、委託が指定管理者からは物品販売の収入が無で決定されない。と認識している。



庁舎等のあり方検討委員会の答申

Q 現在の秦荘庁舎はどうなる

A 支所として総合的な住民サービス窓口を配置

答申を受けて

8月5日庁舎等のあり方検討委員会から「行政機能の配置について具体的方針」が答申された。今回対象になったのは、行政系施設(秦荘庁舎・愛知川庁舎)、保健福祉系施設(ラポール秦荘・福祉センター)愛の郷、秦荘保健センター・愛知川保健センター)、町民文化系施設(愛知川公民館・町民センター(愛知川)、旧愛知川警部交番の9施設である。

・庁舎については、愛知川庁舎を本庁舎として全課を置き、秦荘庁舎は支所として住民サービス窓口を置く。
・保健福祉施設では、ラポール秦荘を町総合福祉センターとして地域福祉の拠点とし、愛の郷は子育てや生活支援、防犯、多文化共生などの複合施設・避難所とする。
・両保健センターは庁舎として管理し、健診や相談業務は庁舎の会議室を使う。
・愛知川公民館・町民センターは、行われていた事業をハートイーター秦荘・ゆめまちテラスえちに移し解体する。

・旧愛知川警部交番は解体して駐車場にする。というものである。

問 単に集約する・解体するということだけではなく、長期にわたる町づくりの視点から考えていく必要がある。検討委員会より行政・議会の責任で考えることである。

答 (町長) 答申を最大限尊重していきたい。長期的な視点を持って町づくりを考えることは行政・議会に必要と考える。

問 今回のあり方検討委員会には経費面の情報は提供されていない。また、取り組みが進むにつれて利用者からの意見も出てくる。これだけの事業を進めるのであるから、町長の強い信念と指導力が求められる。それだけの決意はあるか。

答 (町長) 今のままであると今後維持費に財政が行き詰まり、必要な住民サービスができなくなる。今まであったものがなくなると意味を持つのか。



秦荘庁舎

問 秦荘庁舎は「支所等以外の利用しないスペースは、維持管理コストが生じない措置を講じる」とされている。これでは大部分が倉庫・物置になるのではないか。東近江市では永源寺にある旧政所中学校を改装して道の駅に、高島市では旧今津小学

答 (町長) しっかりと取り組んでいく。

問 大切なのは結果を出すことである。都合の良い部分や、やりやすいところだけ整理し、あとは手付かずになるのでは困る。特に旧秦荘地区の住民にとっては庁舎だけで終わるのではないかと危惧する。

答 (経営戦略課長) 現在、秦荘サービス室が実施している業務に加え、ほかの分野の申請など住民サービスの向上を図っていく。

問 支所とは具体的にどのような機能を持ち業務を行うのか。

この他、この夏九州や岐阜・長野・山形などで豪雨による大きな被害が発生した。当町の防災対策について質問したが紙面の関係で省略します。
(9月18日の全員協議会に早速「役場庁舎等リニューアル工事設計委託費」が示された。庁舎だけ先行するのではなく答申のあった9施設について住民説明会を開催するよう要望。了解された。)